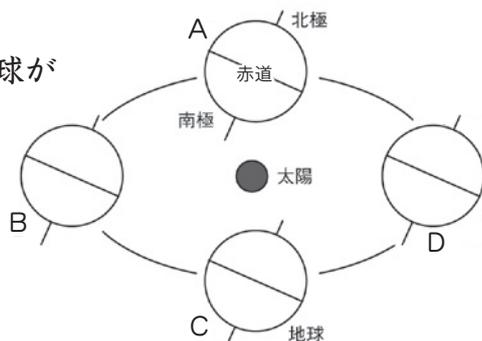


天体の1年の動き(一問一答)

名前

以下の問いに答えなさい。

- (1) 同じ場所で同じ時刻に見える星座が少しずつずれていき、1年後には1周して、もとの位置にもどる動きを天体の何というか。
- (2) (1)の動きでは、星座がどの方位からどの方位へと動いていくように見えるか。
- (3) 地球から見える星座の位置は、1か月で何度(°)移動するか。
- (4) 太陽の年周運動では、地球から見た太陽が星座の間をどの方位からどの方位へと動いていくように見えるか。
- (5) 天球上の太陽の見かけの通り道を何というか。
- (6) (5)の上にある12個の星座を何というか。
- (7) ある天体が、ほかの天体のまわりを回転することを何というか。
- (8) 地球は何のまわりを(7)しているか。
- (9) 天体や太陽の年周運動が起きるのはどうしてか。
- (10) 地球の(7)する向きは北極方面の宇宙から見て、時計回りと反時計回りのどちらか。
- (11) 地軸は、地球の公転面に垂直な方向に対して何度(°)傾いているか。
- (12) 日本で、太陽の南中高度が最も高くなる日を次のア～エから選んで記号を書きなさい。
ア)春分の日 イ)夏至の日 ウ)秋分の日 エ)冬至の日
- (13) 昼と夜の長さがほぼ等しくなる日を(12)のア～エからすべて選んで記号を書きなさい。
- (14) 日本で、昼の長さが最も短くなる日を(12)のア～エから選んで記号を書きなさい。
- (15) 太陽の光が当たる角度が地表に対して垂直に近いほど、地表が太陽から受けるエネルギーの量はどうなるか。
- (16) 昼の長さが長いほど、地表が太陽から受けるエネルギーの量はどうなるか。
- (17) 右の図のA～Dの位置に地球があるとき、日本の季節はそれぞれ、春、夏、秋、冬のどれか。
- (18) 日本など、中緯度の地域に季節があるのはなぜか。
- (19) 日本では、夏に暑くなるのはなぜか。「エネルギー」という言葉を使って簡単に説明しなさい。



(1)	年周運動	
(2)	東 から 西 へ	
(3)	30°	
(4)	西 から 東 へ	
(5)	黄道	
(6)	黄道12星座	
(7)	公転	
(8)	太陽	
(9)	例) 地球が(太陽のまわりを) 公転しているから。	
(10)	反時計回り	
(11)	23.4°	
(12)	イ	
(13)	ア、ウ	
(14)	エ	
(15)	多くなる	
(16)	多くなる	
(17)	A	春
	B	夏
	C	秋
	D	冬
(18)	例) 地軸を傾けたままで 地球が(太陽のまわりを) 公転しているから。	
(19)	例) 太陽の高度が高くなるのと、 昼の長さが長くなるのとで、 地表が受けるエネルギー が多くなるから。	